一宮市立大和中学校長 柴田野治

新学期以降の学校におけるマスク着用等の考え方の見直しについて

春陽の候、日頃は、本校の教育活動に格別なご支援を賜り、誠にありがとうございます。新 学期以降の学校におけるマスク着用等の考え方の見直しにつきましては、文部科学省が示した 基本的な方針を踏まえ、下記のように対応いたします。ご理解、ご協力の程よろしくお願いい たします。

記

- 生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを 基本とします。
- 学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにします。また、生徒の間でもマ スクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行います。
- 「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施に当たっては、活動の場面に応じて、換気 等、一定の感染症対策を講じて行います。
- 新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザ等も含め、感染症が流行している場合などには、教職員がマスクを着用する又は生徒に着用を促すことも考えられますが、そういった場合においても、マスクの着用を強いることのないようにします。
- 咳やくしゃみの際には、咳エチケットを行うよう生徒に指導します。

【お問い合わせ】一宮市立大和中学校教頭鈴木 彩子0586-28-8759